

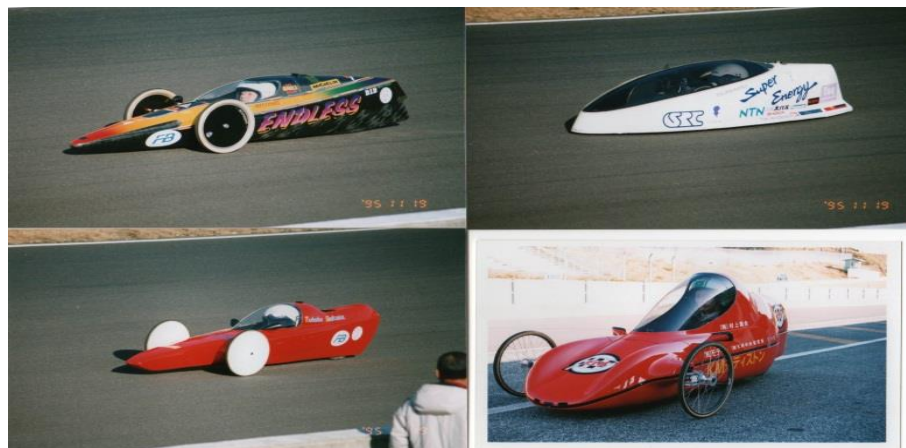


電気自動車の普及・実用化へ

古河電池株式会社

「温暖化対策と経済成長の両立には省エネが極めて重要な役割を占める。」と指摘され、近隣のアジア諸国の人たちに「いつまでも汚染された空気を吸わせながら、自転車で通勤をさせられない。我々とおなじような快適な例えば省エネ電気自動車を開発し、そうしたアイデアや技術を伝えてあげたい。」こうした思いで各地のエントラントとオフィシャル側が一緒になって、健全なる電気自動車の普及・促進を目指し、挑戦を繰り返しているのが電気自動車の省エネレース（エコノ・ムーブ）です。

ガソリンのエコランレース観戦時、その小さいエンジンをスタートさせる為に使用する電池をそのまま使って走行し、決められた電気量で走行距離を競う大会から技術を見出すために、当社は、同じ電気量（電池=約 100Wh/2時間）と舞台を提供し、時間をかけてでも、そのエンジニアを育成する事が電気自動車の実現に結び付くと考え、初回（世界で初めての大会）から継続して大会をフォローし、20回目の大会を迎えています。



初回（1995年）大潟村及び菅生の大会のトップチーム



本年の大潟村での大会スタートの状況等



全国の大会で活躍するTTDCチーム

2014 年度の開催スケジュール

大会名称	開催日
全日本袖ヶ浦EVエコランレース	4月13日
ワールド・エコノ・ムーブ	5月4～5日
電気自動車創作コンテスト	7月25～26日
エコ1チャレンジカップ	8月23日
2014年電気自動車エコラン競技会	8月23～24日
全日本袖ヶ浦EVエコランレース	10月5日
W.E.M.C.in NATS 2013	11月8日